

2022年9月23日

報道機関 各位

学校法人 千葉工業大学

千葉工業大学 東京スカイツリータウン®キャンパス ご来場者数 100 万人を達成！

千葉工業大学 東京スカイツリータウンキャンパスは2022年9月23日(金・祝)に来場者数100万人を達成しました。

千葉工業大学 東京スカイツリータウンキャンパスは2012年の東京スカイツリー開業とともに東京スカイツリー®ソラマチ8階にArea I(ロボット技術・人工知能ゾーン)をオープンし、2014年にArea II(惑星探査ゾーン)をオープンしました。最先端の科学技術を楽しめる体験型アトラクションゾーンとしてオープン10年の節目に100万人を達成しました。これを記念して「100万人達成 記念イベント」を行い、100万人目のご来場者に記念品の贈呈をおこないました。

また、100万人達成記念として本日から先着600名のご来場者に千葉工業大学オリジナルグッズを贈呈いたします。

記念イベントの概要は別紙のとおりです。



「100万人達成 記念イベント」の様子

千葉工業大学東京スカイツリータウン®キャンパス「100万人達成 記念イベント」実施概要

- ① 日時 2022年9月23日(金・祝) 11:00～11:15
- ② 場所 東京スカイツリー®ソラマチ 8階 千葉工業大学 東京スカイツリータウンキャンパス
- ③ 出席者 ・100万人目のご来場者 加藤様ご家族
・学校法人千葉工業大学理事長 瀬戸熊 修
・千葉工業大学 公式キャラクター チバニー

④ イベント内容

(1) 千葉県からお越しの加藤様ご家族へ記念品の贈呈

【記念品詳細】

パナソニック株式会社 ロボット掃除機「ルーロ」MC-RSF600※1
千葉工業大学オリジナルグッズ

(2) フォトセッション

- ・加藤様ご家族
- ・学校法人千葉工業大学理事長 瀬戸熊 修
- ・千葉工業大学 公式キャラクター チバニー

※1 ロボット掃除機「ルーロ」MC-RSF600

次世代ロボティクス家電開発の加速に向け、企業と大学の共同開発の実現を目指し、2017年に「パナソニック・千葉工業大学産学連携センター」を設立。本学未来ロボット技術研究センター(fuRo)が開発した世界最高レベル*のSLAM技術を含む、fuRo Technologyを搭載したコンセプトモデルの開発に取り組みました。本製品は、上記の産学連携センターで開発されたコンセプトモデルをベースに、パナソニック株式会社が開発、商品化を行いました。共同開発の証として、製品には「fuRo」のロゴが刻印されています。

*千葉工業大学 fuRoが開発した高速・高精度なSLAM技術。ロボティクスシンポジウム2017&2018「優秀論文賞」受賞。

また、2022年7月11日(月)から7月16日(土)、タイのバンコク国際展示場で開催されたロボカップ世界大会2022の自律式ロボットサッカー競技において、千葉工業大学のチーム「CIT Brains」が世界一となりました。本日からArea Iで実機「Accelite(アクセライト)」と優勝トロフィーの展示を開始しました。



〈本件についてのお問い合わせ〉

大橋 慶子(オオハシ ケイコ)
千葉工業大学 入試広報部
〒275-0016 千葉県習志野市津田沼 2-17-1
TEL:047-478-0222 FAX:047-478-3344
E-Mail: ohhashi.keiko@it-chiba.ac.jp